マネロン・金融犯罪対策への取組強化について



令和8年8月末日
掛川市農業協同組合 代表理事組合長 榛葉 稔

近年、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネーローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっています。マネロン対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関として信頼性を確保するため、そして、組合員・利用者の方々の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

現在、「マネロン・金融犯罪対策リーダー」を配置し、組合全体としての取り組みの定着化と高度化に向けて、職員の先頭に立って取り組みを進めております。私を含め常勤理事も、マネロン対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して当組合をご利用いただけるよう取り組んでまいります。